

三戸町所在文化財一覧

【国指定】

番号	名称	種別	対象文化財の所在
1	泉山の登拝行事	重要無形民俗文化財	泉山地区 (泉山七子児・初参り保存会)

【国登録】

1	佐瀧本店	建造物	佐藤順一氏
2	佐瀧文庫蔵	建造物	佐藤順一氏
3	佐瀧土蔵	建造物	佐藤順一氏
4	佐瀧別邸	建造物	佐藤順一氏
5	佐瀧門及び堀	建造物	佐藤順一氏

【県指定】

1	獅子頭	県重宝 (彫刻)	個人
2	亀ヶ岡式壺形土器	県重宝 (考古資料)	個人
3	檜山御前五輪塔	県重宝 (建造物)	長栄寺
4	長栄寺正応碑	県重宝 (史料)	長栄寺
5	南部利康公位碑	県重宝 (史料)	歴史民俗資料館
6	青銅擬宝珠	県重宝 (史料)	歴史民俗資料館
7	阿弥陀如来立像	県重宝 (彫刻)	悟真寺
8	十一面観音座像	県重宝 (彫刻)	観福寺
9	桑の木	記念物 (天然記念物)	個人
10	唐馬の碑	記念物 (史跡)	下比良
11	関根の松	記念物 (天然記念物)	関根小園
12	斗内獅子舞	無形民俗文化財	斗内獅子舞保存会
13	千人塚	記念物 (史跡)	林泉寺
14	駕籠立場の一里塚	記念物 (史跡)	目時、梅内
15	斗内稲荷神社本殿	県重宝 (建造物)	斗内

【町指定】

1	月溪山龍川寺山門	有形文化財 (建造物)	龍川寺
2	梅嶺山法泉寺山門	有形文化財 (建造物)	法泉寺
3	護念山観福寺山門	有形文化財 (建造物)	観福寺
4	御野馬御用書留控	有形文化財 (古文書)	個人
5	木彫牛頭天王坐像	有形文化財 (彫刻)	熊野神社
6	城山の杉	天然記念物	糠部神社
7	松風釜	有形文化財 (工芸)	龍川寺
8	木彫弘法大師坐像	有形文化財 (彫刻)	悟真寺
9	三戸代官宛申付状	有形文化財 (古文書)	糠部神社
10	隆帯貼付文深鉢形土器	有形文化財 (考古資料)	個人
11	南部経直公墓所	記念物 (史料)	法泉寺
12	大黒天立像	民俗文化財 (有形)	個人
13	弁財天立像	民俗文化財 (有形)	個人
14	浅黄色肩二枚銅具足	有形文化財 (工芸)	糠部神社(資料館)
15	三戸城御殿釘隠	有形文化財 (工芸)	個人
16	サイカチの木	天然記念物	糠部神社
17	手・足形土版	有形文化財 (考古史料)	個人
18	三戸大神宮御輿	民俗文化財 (有形)	三戸大神宮
19	明治天皇御巡幸の図	民俗文化財 (有形)	三戸大神宮
20	明治天皇小休止の図	民俗文化財 (有形)	三戸大神宮
21	三戸県役所奉納額	民俗文化財 (有形)	三戸大神宮
22	月溪山龍川寺山門	民俗文化財 (無形)	泉山

※番号は指定及び登録順



佐瀧別邸(国登録文化財)



関根の松(県天然記念物、日本名松百選)
樹齢約400年といわれます。



泉山遺跡出土
「切断壺形土器」
縄文時代後期



斗内千人塚
林泉寺



斗内稲荷神社本殿

古代、中世、近世と三戸はこの地方の中心として栄えていきます。南部氏が居城とした戦国時代から、江戸時代にかけての有形・無形民俗といった数多くの文化財が町に残されています。

今なお続いている泉山の「七歳児初参り」や、大正期に建造された佐藤家建物は国の指定・登録文化財として大切にされています。



足



手

目時中道出土
「手・足形土版」
縄文時代後期

粘土板の片面に子供の手形、もう片方に足形がつけられています。

三戸町の歴史は縄文時代までさかのぼります。

もっとも古い遺物は縄文時代早期(約9,000年前)の土器で、寺ノ沢遺跡から出土しています。

その後も馬淵川流域の遺跡からは縄文時代の貴重な遺物が出土し、特に八日町遺跡出土の「遮光器土偶」や沖中遺跡出土の「赤ちゃん土偶」、目時中道出土の「手足形土版」は貴重な資料として知られています。



沖中遺跡出土
「赤ちゃん土偶」

縄文時代晩期
赤ちゃん単体の縄文時代の遺物は全国でもこれだけです。



縄文時代から近世まで
時間旅行に出发!!